

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ごきげんスペースすうだ(児童発達支援)

公表日 2026年3月7日

利用児童数

3名

回収数

3名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	3	0	0	0		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	0	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3	0	0	0		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	0	0		保護者様より要望等あれば随時、検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	0	0	0		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	3	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	0	0	0			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	0	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	0	0	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	0	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	3	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	3	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ごきげんスペースうえだ(児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 20日		2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 12月 20日		2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	常に衛生的な環境を意識しており、感染予防など気を付けて利用者様にとって過ごしやすい環境を提供することを継続できるように努めています。	適宜に清掃を行い、細かいところまで清潔を意識して感染予防にも気を付けており、消毒も徹底し、清潔な空間を利用者様に提供することができます。温度管理もエアコンや加湿器を使用して室内温度、湿度に配慮して利用者様にとって快適な環境を提供しています。	今後も継続して、衛生的かつ清潔な場所を提供することで快適に過ごせるよう、安心・安全に利用できるよう努めていきます。
2	利用者様一人につき職員が複数で支援をすることにより、利用者様の急な体調の変化に迅速に対応することができます。	色んな資格(看護師、理学療法士、保育士など)を持っている多職種なスタッフたちと連携することで、より多角的に利用者様にアプローチできるようになり、問題点を解決することができます。	今後も毎日の朝会や月一回のミーティングの場を設けることで、職員一人ひとりの意見が発言できる環境を整えていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	当事業所において緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定されている。保護者様への引き渡し訓練は今年度より実施されているが、各マニュアルにおいては保護者様への周知があまりされておらず、今後周知していく必要がある。	各種マニュアルを保護者に周知・説明する機会を設けていない。避難訓練の実施についても保護者様への見える化ができていない。	当事業所で実施している利用者様への避難訓練など安全を守る取り組みについて、保護者様へ周知、共有できる機会を設けて周知していきたい。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		ごきげんスペースうえだ(児童発達支援)		公表日 2026年3月7日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	13	0	利用者1名に対して1部屋分のスペースが作れるように定員を調整されている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	13	0	利用者1名に対して2名の職員配置がなされている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	13	0	全ての部屋がつながっているので様々な場所がどこからでも視認できるようになっている。段差もなく移動しやすい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	13	0	毎日決められた手順で清掃し、その都度汚れをきれいにしている。広いスペースが確保されている為、様々な活動を行うことが出来る。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13	0	ベッドやマットなど個々に応じた環境を作ることが出来ている。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	13	0	毎月のカンファレンスを聞き多くの職員が参加して業務改善に努めている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	0	全ての職員が把握できるよう、記録ファイルに入っており、確認できるようになっている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	0	日々の業務を通して意見交換し、業務改善に努めている。ミーティングや朝会で話し合ったり、面談を行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	10	外部評価は行ってないが、職員同士で業務内容など、カンファレンスで話し合い業務改善に努めている。	外部による第三者評価は行ってないことを職員に周知していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	13	0	法人内で研修会を開催しており、他の研修にも積極的に参加している。	
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	13	0	個々のニーズに合わせた支援プログラムが作成されており、いつでも確認できるようにホームページに公表されている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	13	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	13	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	13	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	13	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	13	0		

援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13	0	季節に応じた制作やイベントをして固定化しないよう、職員間で話し合って実施している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	13	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	13	0	支援開始前に必ず行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12	1	勤務時間の関係(パート勤務)の都合上午後はない事がある時は次の日の朝会で前日の状況を報告し、共有できている。	重要な内容については周知、確認を行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	13	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	13	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	13	0		
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	13	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	13	0		
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	13	0		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	10	感染症(コロナ、インフルエンザなど)の影響で難しい。	今後、保護者さまより要望があれば計画していきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	13	0	連絡ノートや保護者の送迎時に情報共有している。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	13	0			
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	13	0	必要に応じて丁寧に行っている。		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ごきげんスペースうえだ(放課後等デイサービス)

公表日 年月日 2026.3.7

利用児童数

8名

回収数

6名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5	0	0	0		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	0	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3	1	0	1		今後も個別支援計画に基づいて具体的に内容を伝えていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	1	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	0	0	0		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	1	1		保護者さまより要望等あれば、随時検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	0	0	0		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	5	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	2	0	0		保護者交流は引き続き行います。きょうだい同士の交流は保護者さまの意向を確認して今後検討していきます。

	19	ごどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、ごどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	1	0	1		今後も継続して、保護者さまから相談等があった場合には迅速かつ適切に対応できるように努めています。
	20	ごどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4	1	0	0		連絡ノートや送迎時など、直接にお話をするなど、意思の疎通や情報伝達のための配慮をしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をごどもや保護者に対して発信されていますか。	5	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4	1	0	0		広報誌の掲載時など、その都度保護者さまに確認をとるなどして、個人情報の取扱いに十分に留意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1	0	0		今年度より保護者さまに対して、緊急時対応の訓練に参加してもらいました。今後も継続していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	0	0	0		
	25	事業所より、ごどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4	1	0	0		当事業所のHPに掲載されていることを保護者さまに周知していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4	0	0	1		事故・緊急時マニュアルに沿って対応しています。
満足度	27	ごどもは安心感をもって通所していますか。	5	0	0	0		
	28	ごどもは通所を楽しみにしていますか。	5	0	0	0	いつも楽しみにしています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	5	0	0	0	大変満足しています。特に入浴サービスがありがたいです。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ごきげんスペースうえだ(放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 20日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2025年 12月 20日		～ 2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	常に衛生的な環境を意識しており、感染予防など気を付けて利用者様にとって過ごしやすい環境を提供することを継続できるように努めています。	適宜に清掃を行い、細かいところまで清潔を意識して感染予防にも気を付けており、消毒も徹底し、清潔な空間を利用者様に提供することができています。温度管理もエアコンや加湿器を使用して室内温度、湿度に配慮して利用者様にとって快適な環境を提供しています。	今後も継続して、衛生的かつ清潔な場所を提供することで快適に過ごせるよう、安心・安全に利用できるような努めていきます。
2	利用者様一人につき職員が複数で支援をすることにより、利用者様の急な体調の変化に素早く対応することができます。	色んな資格(看護師、理学療法士、保育士など)を持っている多職種なスタッフたちと連携することで、より多角的に利用者様にアプローチできるようになり、問題点を解決することができます。	今後も毎日の朝会や月一回のミーティングの場を設けることで、職員一人ひとりの意見が発言できる環境を整えていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	当事業所において緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定されている。保護者様への引き渡し訓練は今年度より実施されているが、各マニュアルにおいては保護者様への周知があまりされておらず、今後周知していく必要がある。	各種マニュアルを保護者に周知・説明する機会を設けていない。避難訓練の実施についても保護者様への見える化ができていない。	当事業所で実施している利用者様への避難訓練など安全を守る取り組みについて、保護者様へ周知、共有できる機会を設けて周知していきたい。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ごきげんスペースすうえだ(放課後等デイサービス)		公表日 2026年3月7日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	13	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	13	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	13	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	13	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	13	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	10		外部による第三者評価は行っていないことを職員に周知していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	13	0		
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	13	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	13	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	13	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	13	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	13	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	13	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	0		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	13	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	13	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	13	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	13	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	13	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	13	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	13	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	13	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	13	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	13	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	13	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	13	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	11	2	感染症のリスクを考えて行っていません。	時期を見て検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	12	1	医ケア児等支援推進連携委員会に参加しています。	今後もミーティング等で会議内容等を伝えていきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	13	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	13	0		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	13	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	13	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	13	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	13	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	13	0		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	13	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	13	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	13	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	11	2	感染症対策の面から控えています。	職員、保護者さまの意向を聞いて検討し、計画していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12	1	利用者さま、職員の避難訓練は行っています。保護者さまには緊急時対応の訓練に参加してもらいました。	今後も継続していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	13	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	13	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	13	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	13	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	13	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	13	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	13	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	13	0			